



「いぶき」が撮影した小型衛星
(当社モニタカメラ撮影)
画像提供: JAXA

いぶき打ち上げ成功！切り離し時に小型衛星を撮影！！

宇宙航空研究開発機構様と三菱重工様は、1月23日12時54分に温室効果ガス観測技術衛星「いぶき(GOSAT)」を載せたH2A15号機を種子島宇宙センターから打ち上げ、成功しました。

いぶきは、地球温暖化対策をさらに進めるために地球全体の温室効果ガス(二酸化炭素・メタンなど)を宇宙から観測する世界初の人工衛星です。

明星電気では、技術データ取得装置(軽粒子・重イオン観測装置)、モニタカメラを担当しています。8台搭載されているモニタカメラの内の1台は、温室効果ガスを観測するセンサーが向いている地球の場所を特定する役割を担っています。また、先日画像が公開された地球を背景にロケットの衛星搭載部を鮮明に捉えられた画像も当社製のモニタカメラで撮影されたものです。(左記画像参照)

なお、H2A15号機には、いぶきの他に「小型実証衛星1型(SDS-1)」など7機の小型衛星も搭載されておりますが、複数の小型衛星にも明星電気の技術が貢献しています。

(当社営業担当: 第一営業部 小林 忍)



文京区の地図・防災キャラクターと計測震度計

東京都文京区「計測震度計システム」を受注しました！

明星電気は、本店が所在する東京都文京区様より「計測震度計システム」事業を受注しました。

このシステムの導入目的は、地震発生時観測された地震データを即時に表示・音声アナウンスして、自動で記録ならびに東京都防災センターにデータを送信することです。

計測震度計は、地震を正確に計測出来る区内の適した場所に設置され、震度情報は文京区役所(文京シビックセンター)に瞬時に伝送されます。震度5強以上の大地震発生時には、文京区内に設置されている固定系防災行政無線の屋外スピーカにより、自動で区民の方へ地震の発生を一斉放送するしくみとなっています。

また、文京区では、区民の安全のため更なる災害情報システムの拡張が検討されています。

明星電気は、これからも文京区の目指す「文の京 安全・安心まちづくり」に貢献し、災害時の減災活動に努めます。

(当社営業担当: 第二営業部 小野 義明)

明星電気の活動をご紹介します。



出初め式ポスター

東京消防出初式にS740出陣！

新春恒例となった東京消防庁様主催の「東京消防出初式」が1月6日に開催され、QCAST@シリーズS740を出展しました。

出初式の起源は、今から約350年ほど前の江戸時代1695年にさかのぼり、「出初式」を行い氣勢を上げたことにより市民に大きな希望と信頼を与えたことが契機となり、現在まで受け継がれているそうです。

東京消防庁様の緊急地震速報システムにQCAST@受信装置を採用いただき、出初式に出展するようになりました。

当日は、来場者に防災を理解して貰えるよう設けたコーナーにS740展示して、実機にてデモンストレーションを行いました。

なお、2月5～6日には、パシフィック横浜で開催の「震災対策技術展」に出展予定です。お近くにお住まいの方は、是非この機会に実機に触れにご来場下さい。

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。

明星電気株式会社 www.meisei.co.jp

本店: 東京都文京区小石川 2-5-7 佐佐木ビル 〒112-8511 TEL: 03-3814-5119 E-Mail: cs@meisei.co.jp